

9 ハリマヤミサラグモ

(サラグモ科)

兵庫県ランク:C

Fusciphantes nojimai

環境省ランク:-

種の概要

体長雌雄2.3～2.4mm。湿り気のある石下などに生息。ヤミサラグモ類は地域的に種分化が進み、本種は宍粟市が基準産地。本州の兵庫県と岡山県に分布する。



県内における生息状況及びその他特記事項

朝来市の糸井溪谷を基準産地としてイトイヤミサラグモが報告されているが、ハリマヤミサラグモも採集されているので、ヤミサラグモ類の重点的な再調査が必要である。

写真提供:本庄 四郎

保護上の留意点

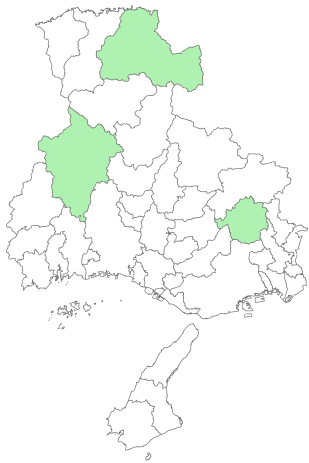
地域的な固有種なので植生が多様で湿り気が十分保たれた健全な溪流環境を保全することに留意すべきである。

県内分布

三田市、宍粟市、豊岡市

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	○
学術性	極限	○
	限界	
	希少	



【執筆者】本庄 四郎